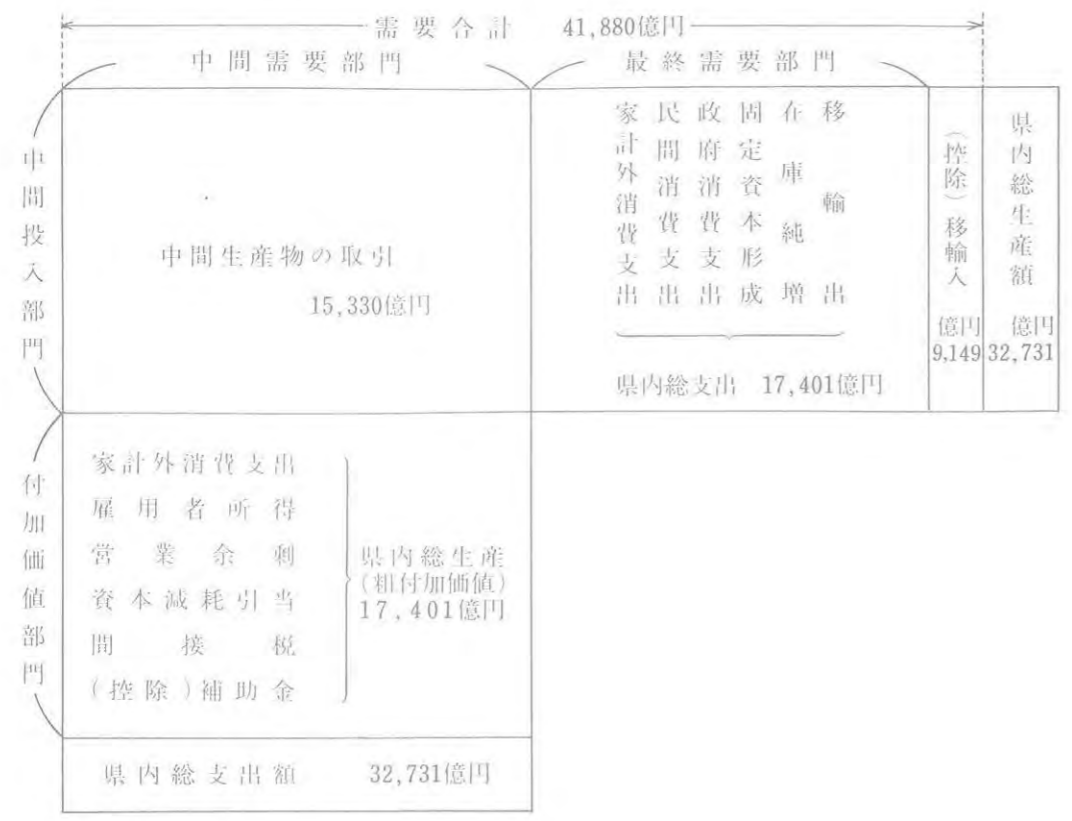


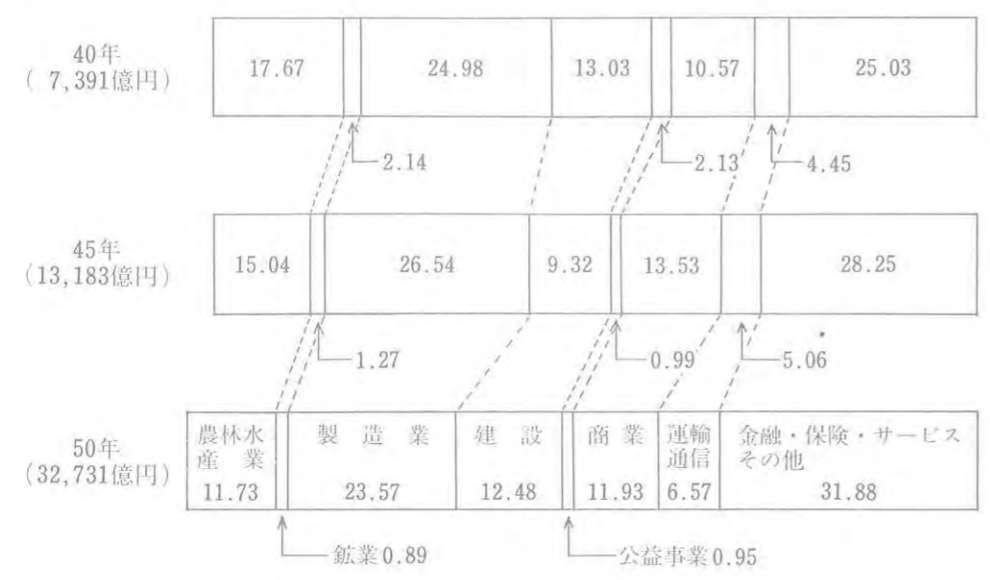
眼で見る県政

熊本県の経済構造

本県経済の規模と循環図(昭和50年)



県内生産額の産業別構成比



9.21「交通安全県民のつどい」が八代市で開かれた。約1,200人の参加者が交通事故犠牲者に黙とうをささげた後、功労者表彰、意見発表等があり、交通安全推進を誓い合った。



9.22—第34回県民体育祭が天草郡市2市9町を中心で開催された。本渡市運動公園で開会式が行われた後、21郡市の代表5,500人が各競技に技と力を競い合った。



9.27—八代市港町の八代内港一帯で、地震災害に備えた県総合防災訓練が行われた。訓練には約1,000人が参加、震度6の地震を想定し熱の入った訓練を展開した。



9.27—熊本と韓国のソウルを結ぶ熊本空港初の国際定期便が就航した。定期便は日本航空と大韓航空が週2便ずつ運航するもので、国際空港への仲間入りは全国で10番目。



9.4—県民の県政参加への意識を高揚させ、参加者の声を今後の施策に反映させようという「動く県政教室」施設公聴が行われた。第9回目の今年は、25台のバスで、1,250人が延86施設を見学した。



9.6—6月から活発な火山活動を続けていた阿蘇中岳が大音響とともに爆発、観光客3人が死亡、16人が重軽傷を負った。中岳爆発によって死者がでたのは33年6月以来21年ぶり。



9.10—九州青年の船熊本県団の結団式が、県庁プロムナードに、団員46人が出席して行われた。青年の船は、瀋陽、天津、北京などを訪問し、中国青年と交流、24日帰熊した。



9.19—県民の力でガン征圧をと県ガン征圧大会が熊本市で開かれた。大会には約600人が参加、集団検診受診率が高かった町村などの表彰後、松山茂磨国立病院産婦人科医長が講演した。

県政トピックス ★ 県政トピックス ★ 県政トピックス